

Hm²助成支援団体のご紹介

アカハイ・ホヌ

代表 やまぐち あけみ 山口 明美さん

ハワイの伝統的な歌舞音曲であるフラダンスをベースに、高齢者がいきいきと、笑顔で楽しく体を動かすことを目的にアレンジした「うたごえフラ」。その楽しさを多くの人に知って、親しんでもらいたいと平成30年4月に「アカハイ・ホヌ」は設立しました。

「私は平成14年に趣味でフラダンスを習い始め、平成23年頃からはインストラクターとして活動してきました。平成27年にフラダンス教室を開き教えるうちに、生徒さんと踊るだけでなく、高齢者の方にも一緒に歌って踊って楽しんでもらいたい、と思うようになりボランティアグループ「アカハイ・ホヌ」を始めました」と代表の山口明美さん。



▲敬老会での活動の様子
(令和元年9月)

うたごえフラは、誰もが口ずさめる日本の名曲などを、一緒に歌いながら、座っても出来るフラダンスとして、足腰に自信のない方でも十分楽しめるように考案されたものです。現在、30～80歳代の女性、20人ほどの会員がいます。

誰もが気軽に歌って踊れ、笑顔で楽しめる「うたごえフラ」

「私は保育士・介護福祉士として働く中で、日々どうすれば、高齢者の方々が笑顔で楽しく過ごすことが出来るのかを考えていました。フラダンスは立って踊りますが、このうたごえフラは立て

る人は立って、足腰に自信がない人は座って、フラのステップや手振りを真似て楽しめるようになっています。実際、うたごえフラを披露し指導すると、普段はなかなか笑顔を見せない高齢者の方も、懐メロと一緒に歌ったり、踊ったり、笑顔で参加してくれます」。活動は、月3回ほど安芸区瀬野公民館等で練習し、毎月1回の定期活動を5ヶ所で、隔月の定期活動を2ヶ所で実施しています。また、安芸区内のいきいきサロンや高齢者施設で活動、依頼があれば中区、安佐南区や安佐北区にも出向きます。

今後は、うたごえフラを指導できる人を養成し、広島市内はもちろん県内全域に活動の場を広げていきたいと思っているそうです。「うたごえフラの最後は、必ず「それ行けカープ」を歌いながら踊っています。広島の人なら誰もが知っているこの曲を取り入れたことで、気軽に覚えてもらい、私たちが居ない時でも、高齢者の方々に自由に踊ってもらえます。歌いながら少しでも体を動かすことで、皆さんに元気になってもらえればと思います」と山口さん。

高齢化が進む中で、うたごえフラを通して高齢者の皆さんに、笑顔で元気になって喜んでほしい、と願う思いが込められた活動は、今後ますます期待されそうです。



▲安芸区ふれあいフェスティバルで「それ行けカープ」を踊る様子
(令和元年7月)

かわなみサイクリングロード実行委員会

委員長 こだま ひであき 児玉 秀明さん

<https://www.facebook.com/かわなみサイクリングロード-239120010082071>

自然豊かな太田川と、廃線となった旧可部線跡地。この2つの地域資源を活用し、サイクリングを通してその地域の魅力を知ってもらい、そこに人々が集う活力あるまちをつくり、またサイクリストと地域住民がお互いに共存できる地域にしたいと、平成29年に設立されたのが「かわなみサイクリングロード実行委員会」です。

「以前から、太田川沿いを自転車で走る人を多く見かけていたので、そこをサイクリングロードとして整備し、人を呼び込み、地域の活性につなげたいと思ったのです」と委員長を務める児玉秀明さん。

サイクリングで、自然豊かな太田川の魅力を体感

近隣のサイクリングロードを視察すると、広島県内には島や山を舞台としたサイクリングコースが多数整備されているものの、広島市にはほとんどないことが分かりました。高低差の少ない太田川沿いの魅力を知ってもらえば、広島市民がもっと手軽にサイクリングを楽しめ、地域活性にもなるとイベントを企画。そこで広島に本拠地を置く自転車のロードレースチーム「ヴィクトワール広島」に相談し、平成30年10月にオープニングイベント「第1回かわなみサイクリングロード走行会」を開催しました。事前に募った17人とヴィクトワール広島の選手と一緒に、安佐町飯室のコムズ安佐パークを発着点とする17kmを走行し、地域に残された自然の風



▲第2回かわなみサイクリングロード走行会の様子(令和元年10月)

景などを楽しみ、その魅力を肌で感じながらサイクリング。今年も10月27日に第2回を開催しました。今回は、ヴィクトワール広島の選手に加え、広島市に拠点を置く選手育成型自転車競技チーム「Team Kermis Cross」の選手も参加して、一緒に盛り上げてくれました。

「イベントは、私たちの活動を多くの人に知ってもらいたい機会と捉えています。ですから一過性のイベントではなく継続して開催していきたいと思っています。また旧可部線沿いの自治会と協力して、廃線跡地のサイクリングロードとしての活用や、マップを作成して配布し、サイクリングロード沿いにある周辺のお店や観光スポットの情報などを発信することも考えています。魅力ある地域資源をもっと磨いて、イベント以外の時にも、多くの人に足を運んでもらえるようなまちづくりができれば」と児玉さんは思いを語ってくれました。

一般社団法人まちづくり四日市役場

理事長 おおはた まさひこ 大畠 正彦さん

安佐北区亀山地区に残る、築110年近くの古民家を保存し、その場所を拠点に、「一般社団法人まちづくり四日市役場」は平成27年から活動しています。

「拠点としている古民家は、明治43年頃に建てられた、玄関を入り土間から床の間、居間、寝間、台所などを残した、安芸地方農家の典型的な造りが特長です。住んでいた方が亡くなって、3年ほど空き家になっていました。その後、所有者の方から、地元で活用して欲しいとの相談があり、亀山地区の住人を中心に活用方法を模索。その中で、保存し地域住民の交流の場として活用することを皆で話し合い決めました」と理事長を務める大畠正彦さん。



▲約110年前に建てられ当時の面影を残す古民家

古民家を拠点に、世代を超えた支え合いの場を作る

歴史的遺産を残しながら、安全に家屋を活用できるように古民家の補修を行い、平成28年から地域の子どもの遊びの場、子育て世代のお母さんたちが毎月1回集まる「よつばクラブ」をスタート。そして夏休みの2週間、地域の子どものために学習支援を行う「よつば教室」は、スタート直後は僅か一人しか参加しませ

んでしたが、その評判が口コミで広がって、今年は50人もの子どもたちが参加しました。

平成29年からは、毎月1回「認知症カフェ」を開き、認知症当事者や介護者の相談の場、支援者の学習の場、地域の人々の交流の場となっています。さらに平成30年には、近隣の施設と提携し、知的障害者の方が働くサテライトカフェ「テ・ミール」と、高齢者の居宅介護支援事業所を敷地内に誘致するなど、さまざまな人びとが集い交流できる場作りにも取り組んでいます。また年1～2回は、古民家で「四日市役場まつり」を開催し、普段は訪れる機会の少ない人たちも、気軽に楽しんでもらうイベントを実施しています。今年12月15日に開催予定です。

「希少価値の高い古民家を、次世代に引き継ぎ地域の共有財産とし、世代を超えた交流と支え合いの場として活用することで、困った時に頼れる小さな拠点になれば」と願う皆さん。

古民家を拠点に地域に根差した、住民がお互いに支え合う環境を作っている皆さんの活動は、これからまちづくりのモデルになると感じました。



▲古民家での交流イベントの様子

公益信託広島市
まちづくり活動支援基金
ひと・まち広島
未来づくりファンド
ふむふむ²
Hm²

(公財)広島市文化財団では、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動を支援し、市民、企業、行政の協働によるまちづくりを推進するための仕組みづくりとして、公益信託による基金「ひと・まち広島未来づくりファンドHm²(ふむふむ)」を設けています。

この基金は、心豊かでいきいきとした市民社会づくりを目指すため、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動に対する助成事業を行っており、助成先は、学識経験者などで構成する運営委員会が公開審査し、決定します。

これまでの助成団体や助成額等については、(公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部のホームページでご覧いただけます。

また、基金では多くの皆様からの寄付をお願いしています。

HP <http://www.cf.city.hiroshima.jp/hitomachi/>

寄付のお願い

ひと・まち広島未来づくりファンドHm²(ふむふむ)は、市民・企業・行政等が力を合わせて、市民のまちづくり活動を長期にわたり支えていくために設けられた基金です。私たちの住む広島のマチをよりよくしていくために、できるだけ多くの皆さまからの寄付をお願いします。

振込先 広島銀行広島市役所支店／別段預金 No.3000017

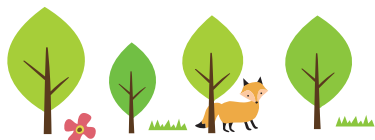
口座名義 公益信託広島市まちづくり活動支援基金寄付金受入口

専用の振込用紙をご使用いただければ、手数料はかかりません(ただし、広島銀行の窓口からの振込に限りです)。広島銀行の振込用紙を使用、または他の金融機関からの振込の場合、手数料は自己負担となります。

※この公益信託への寄付に対して税の減免はございません。

※頂戴したご寄付は、毎月末日締めにて集計し、翌月の5日(休日の場合は翌営業日)に基金へ寄付させていただきます。

基金の愛称「Hm²(ふむふむ)」とは…【ひと(Hito) まち(Machi) 広島(Hiroshima) 未来づくり(Miraizukuri) ファンド】の略で、頭文字(HMHM)をとって「ふむふむ²」と読みます。【ひと】と【まち】をつなぎ、【広島】の【未来】を創造するファンドで、みんなが「ふむふむ²」と納得しながら共感が広がっていくまちづくりをイメージしています。



情報の森



生涯学習

シティカレッジ

大学などが持つ優れた研究・教育機能を市民生活に活かすことを目的に、学習機会を提供します。

会 場 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）

申込方法

(1)電話またはファクスにより①希望講座名または大学名②氏名（ふりがな）③住所④連絡先（電話番号、ファクス番号）をご連絡ください。先着順により定員になり次第締め切ります。※全回参加が前提です。※郵送（はがき等）による受付は行っていません。

(2)受付時間：月～金（祝日を除く）午前8時半から午後5時15分まで。（来所の場合は午前9時半から）。土・日・祝日は閉所しています。

(3)申込開始日（12/2）まではお受けできません。

申込・問合せ （公財）広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係〒730-0036 中区袋町6番36号

☎082-541-5335 082-541-5611

【シティカレッジ】

日本赤十字広島看護大学	講座名	認知症とともにくらすために
	日時	令和2年 1/30、2/6、2/13、2/20
	日	木曜（全4回）18:30～20:00
	対象・定員	社会人 50人
	受講料	無料
申込開始日		12月2日

イベント

ひがし区出会い・ふれあいフェスティバル

東区で活動する文化団体の多彩なステージや楽しいイベントが盛りだくさん

です。ぜひご来場ください。

日 時 令和2年2月15日（土）～16日（日）

※作品展、遺跡展は2月8日（土）から先行開催します。

午前10時～午後6時（最終日は午後4時まで）

場 所 東区民文化センター（東区東蟹屋町10番31号）

内 容 舞台発表（音楽やダンスなど総勢60団体が発表）、作品展（絵画、写真、手芸、陶芸など）、遺跡展（東区を中心とした広島市内の遺跡写真等展示）、イベント（バザー、体験コーナー、紙芝居上演、本の交換市、ふれあいもてなし市など）

※1日のみのイベントもあります。

問合せ （公財）広島市文化財団東区民文化センター（☎082-264-5551）、二葉公民館（☎082-262-4430）

主 催 （公財）広島市文化財団（東区民文化センター・文化財課・東区図書館・東区内公民館）、広島市東区役所

ふなこしハッピークリスマス2019

地域のクラフト作家さんや親子が集まって、みんなで手作りのクリスマスイベントを開催します。

日 時 12月14日（土）

午前11時～午後5時（予定）

場 所 船越公民館（安芸区船越五丁目22番23号）

内 容 クリスマスステージ、スカイランタン&プロジェクションマッピング、ワークショップ、飲食ブースなど

参加費 無料（飲食や体験ブースなどの実費がかかります）

問合せ 安芸親子チャレンジクラブ

MAIL akioyakochallenge@gmail.com

広島市船越公民館 ☎082-823-4261

三滝少年自然の家からのお知らせ

①親子で星空観察 & 夜景を楽しもう in 三滝

冬の大三角やすばる（プレアデス星団）を観察します。親子で星空を観察したり、夜景を眺めながらゆったりとした時間を過ごしませんか。（初心者向け）

日 時 令和2年1月25日（土）

午後6時半～

参加費 50円（保険代、資料代）

対 象 小学生以上の子どもと保護者20人

申込方法 令和2年1月4日（土）～1月15日（水）（休所日を除く）までに電話で下記共通事項の問合せに申し込みください。

※受付時間：午前9時～午後5時

※先着順により定員になり次第締め切ります。

②第2回三滝自然ファミリーランド

野鳥、植物、星座など三滝の自然を楽しみましょう。

日 時 令和2年2月7日（金）午後7時～2月8日（土）午後1時半

内 容 クラフト・星空観察・焼き芋づくりなど

参加費 2,000円（保険代、食費、薪、資料代など）

対 象 年長児相当以上の子どもとその保護者16家族

申込方法 事業名、住所、電話番号、家族全員の名前とふりがな、性別、年齢、児童生徒は学年を記入し、84円切手を貼った返信用封筒（長形3号で宛先を記入）を同封して共通事項問合せの「三滝少年自然の家」まで郵送してください。申込多数の場合は抽選。

受付期間 令和2年1月1日（水）～1月15日（水）まで

※①②共通項目

休所日 毎週月曜日、令和2年1/1（水）

～1/3（金）及び1/14（火）

開催場所・問合せ 広島市三滝少年自然の家・広島市グリーンスポーツセンター（西区三滝本町一丁目73番地の20）

☎082-238-6301

青少年センターからのお知らせ

①劇団 B-LUCKS トショートムービー & 芝居公演「レンタルDVDショップ」レンタルショップが舞台の店員とお客のドタバタ物語。

おいてあるDVDからいろいろな映画がスクリーンにうつしだされ、それぞれの思い出とストーリーで構成された舞台です。

日 時 12月21日（土）①15:00～/②18:00～

12月22日（日）③12:00～/④15:30～

※開場は開演の30分前、計4回公演

場 所 広島市青少年センター3階第一集客室

入場料 700円（前売・当日ともに）

定 員 各回50人

予 約 ☎080-8054-4489

（劇団 B-LUCKS ト事務局）

MAIL info.blucks@gmail.com

共 催 劇団 B-LUCKS ト

②高校生ライブハウス“冬”

普段は練習室として使用されている音楽室でライブをします！

青少年センターのサポートによる安心感と無料のイベントによる気軽さから、初ライブの機会として親しまれているイベントです。

日 時 12月15日（日）

午後1時（開場午後12時半）

内 容 高校生相当年齢で構成されるバンド、5バンドによるライブです。

場 所 広島市青少年センター 第一音楽室

定 員 40人

入 場 無料

③ヤングフェスタ 2020

毎年盛大に開催される広島市青少年センター全館挙げてのいわば青年のた

めの文化祭。今年は「ひろしま はなのわ 2020」と同時開催し、サブテーマに「花」を掲げて祭りを盛り上げます。

内 容 ○ダンス、演劇、音楽、各種パフォーマンスショー、など、小・中・高校生、大学生から社会人まで、本気で魅せます！○けん玉大会（中学生まで）、遊びのコーナーや、体験コーナーも充実！○バザーコーナーで心もお腹もみたくください。

日 時 令和2年3月21日（土）、22日（日）午前10時～午後5時

参加費 無料（ただし、各ブースで実費負担）

場 所 広島市青少年センター・旧市民球場跡地（広島市中区基町）

共 催 ヤングフェスタ2020実行委員会

※①～③共通項目

問合せ 広島市青少年センター

広島市中区基町5番61号

☎082-228-0447 082-228-7074



▲昨年度のヤングフェスタの様子

広島プロミシングコンサート2019

今年6月に開催した「第40回広島市新人演奏会」で優秀演奏者に選ばれた3名と広島交響楽団の共演によるコンサート。花開きつつある広島の若い才能と広島交響楽団の演奏を、お手頃価格で同時に楽しむことができる豪華なコンサートとなっています。

出演者 下村 景 クラリネット（広島大学出身）“ウェーバー：クラリネット協奏曲第1番 へ単調 Op.73”

徳永 智香 ピアノ（広島大学出身）“ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 Op.18”

小林 桃子 ピアノ（エリザベト音楽大学出身）“ラヴェル：ピアノ協奏曲ト長調”

指揮者 鈴木 織衛

管弦楽 広島交響楽団

日 時 12月11日（水）午後6時半（開場：午後6時）

場 所 JMS アステールプラザ大ホール（広島市中区加古町4-17）

入場料 一般：1,800円（当日2,100円）小・中・高校生：1,200円（当日1,400円）

前売券発売所 エディオン広島本店、福屋広島駅前店、中国新聞社読者広報部、中国新聞販売所（取り寄せ）、チケットぴあ（Pコード：165-287）、ローソンチケット（Lコード：61718）JMS アステールプラザ、各区民文化センター

問合せ 広島市文化財団事業課

☎082-244-0750 082-245-0246

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/bunka/>

主 催 （公財）広島市文化財団、中国新聞社



▲昨年度のコンサートの様子

助成

（公財）広島市文化財団 令和2年度上期文化活動助成事業

市民の皆さんの自主的な文化活動の促進を図るため、団体または個人の文化活動の成果を発表する事業に要する経費の一部を助成します。

対象団体 ①文化活動の場が主として広島市内にあること②個人、または団体の構成員及び、出演者・出品者の5割以上が広島市内に居住または通勤・通学していること③団体の所在地、または連絡先が広島市内にあること④目的、組織、代表者等団体の運営に必要な事項についての定めがあること

⑤国、地方公共団体および企業等が資本金、基本金その他これらに準ずるものを出資した法人でないこと⑥非営利団体であること（講師が受講料を募り受講料・会費を徴収する教室等は助成対象外）

対象となる事業 音楽、美術、演劇、民俗芸能などの文化活動を行っている団体または個人が行う日ごろの活動の成果を発表する事業（出版物の発行は除く）で次に掲げる要件に該当するもの①事業が広島市内で開催され、広く市民に公開されること②非営利の事業であること③政治または宗教活動と関わりのない事業であること

対象事業の実施期間 令和2年4月1日～9月30日

助成金額 助成の対象となる経費の2分の1以内で1件の助成額が20万円以内
※詳細は下記ホームページをご覧ください。

応募方法 所定の申請書に必要事項をご記入のうえ、次のとおりお申込みください。

受付期間 12月1日（日）～28日（土）
※持参の場合は月～金の午前9時～午後5時まで受付。郵送の場合は当日消印有効。

申込・問合せ （公財）広島市文化財団事業課
〒730-0812 広島市中区加古町4番17号
☎082-244-0750 ☎082-245-0246
URL http://www.cf.city.hiroshima.jp/bunka/

（公財）マツダ財団第36回 青少年を育む市民活動支援募集！

マツダ財団では、次代を担う青少年が、いろいろなことに興味を持ち、多くの感動を得ることのできる生活体験の機会の提供や、地域社会づくりのための諸活動を支援しています。

対象となる活動 青少年健全育成のための、民間の非営利活動。

特に、青少年（概ね6歳～24歳）の参画度の高い活動、創意工夫を育てる活動、地域での様々なささえあい活動、学校と地域が連携する活動、次世代のリーダーを育てる活動等を期待しております。

○ボランティア育成

○青少年の居場所づくり

○自然とのふれあい

○科学体験・ものづくり

○地域連携、コミュニティづくり

○国際交流・協力

募集地域 広島県、山口県

支援期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日の1年間

支援金額 1件当たり10万円～50万円（支援総額800万円）

支援金の使い道 行事・催事費用、備品費、出版費用、その他

応募方法 所定の申請書（MSExcelとWord）をマツダ財団ホームページからダウンロードし、必要事項を記入して電子メールで下記申込み先に申請してください。（郵送不可）

※募集要項、応募方法等の詳細は下記ホームページをご覧ください。

募集期限 令和2年1月7日（火）

※マツダ財団事務局にメール必着

結果と通知 令和2年3月下旬

申込・問合せ 公益財団法人マツダ財団事務局

〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3番1号 マツダ株式会社内

☎082-285-4611

URL https://mzaidan.mazda.co.jp/

MAIL mzaidan.sj@mazda.co.jp

プラザ主催事業のご案内

楽し人（タノシビト）のための あそび Cafe

毎月第3土曜日に気軽にお茶を飲みながら、相談員のみなさんに余暇を充

実させるお話を聞いたり、余暇についての個別相談や「余暇診断シート」を使ったアドバイスを受けられます。

日時 12月21日（土）、令和2年1月18日（土）、2月15日（土）、3月21日（土）

いずれも午後2時～3時半

※受付開始は午後1時半～

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）南棟1階ロビー

相談員 広島県余暇プランナー協会会員

なかちゃん音楽の輪 まちかどクリスマスコンサート

「広島きらきら母交響楽団」より、素敵な演奏のプレゼント。幅広いジャンルでお届けする演奏をお楽しみください。

日時 12月15日（日）午後2時～3時

申込 不要（入場無料）

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）南棟1階ロビー

※今回はアンサンブルでの出演になります。



▲広島きらきら母交響楽団

各種パソコン講座

Access、デジカメ写真、パワーポイントの講座を開催します。

申込方法 往復はがき、ファクスまたはメール（m-plaza@cf.city.hiroshima.jp）で講座名・住所・氏名（ふりがな）・電話番号（ファクスでお申込みの方はファクス番号）を記入のうえ申込期間内に合人社ウェンディひと・まちプラザ

（まちづくり市民交流プラザ）へお申込みください。

※②③の講座は、託児があります。託児（1歳半以上の未就学児）を希望の場合は子どもの年齢をご記入ください。

定員 各講座38人（申込多数の場合は抽選）

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）北棟6階マルチメディア実習室

[パソコン講座]

講座名	① Access データベース入門講座
日時	令和2年1/24、1/31、2/7、2/14、2/21、2/28、3/6、3/13 金曜（全8回）19:00～21:00
内容	「Access」の基本操作概要・設定、Excel連携、実務で使えるシステム開発や活用方法の習得
対象	Excelによる関数や表計算等の基本操作を理解し、実務作業ができる方
受講料	8,500円（テキスト代込み）
受付期間	12月1日～令和2年1月14日（必着）
講座名	②デジカメ写真の面白加工
日時	令和2年1/12、1/19、1/26 日曜（全3回）13:30～15:30
内容	フリーソフトを使ったデジカメ写真のいろいろな加工や編集の方法
対象	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
受講料	3,500円（テキスト代込み）
受付期間	11月15日～令和2年1月4日（必着）
講座名	③パワーポイントを始めてみよう
日時	令和2年3/1、3/8、3/15、3/22 日曜（全4回）13:30～15:30
内容	パワーポイントの基本操作、フォトムービーやメッセージカードの作成など
対象	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
受講料	4,500円（テキスト代込み）
受付期間	令和2年1月15日～2月20日（必着）

パソコンサロン

初めてパソコンに触れる方や、基本的なパソコン操作に自信のない方を対

象に、パソコンを無料開放します。会場にはICTボランティアがいますので、わからないことがあれば気軽にどうぞください。

日時 12月1日、8日、15日、22日／令和2年2月2日、9日、16日、23日

午後1時半～4時半

申込 不要（無料）

※パソコンの開放台数は20台

※パソコンの持込みはご遠慮ください。

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）北棟6階マルチメディア実習室

広島市ピースアートプログラム アート・ルネッサンス 2020

アートの持つ力で社会の豊かさ・幸せを生み出す活動を広く社会に投げかけていくことを目的に開催する作品展「アート・ルネッサンス」。

障がいのある人が自由に表現した作品を公募し、審査の上入選となった約120作品を展示します。

期間中にはアーティストや審査員によるギャラリートークも（日程はプラザHPでご確認ください）。

多くの人々の協働に4年前からは広島市も加わり、今年で19回目を迎えた本作品展へぜひご来場ください。

日時 令和2年2月8日（土）～16日（日）

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）北棟4階ギャラリー

入場料 無料



▲アート・ルネッサンス 2019 入選作品
「もりといきもの」塚本 慈大

合人社ウェンディひと・まちプラザ 利用料金の改定のご案内

令和元年10月1日の消費税率の引上げに伴い、合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）の部屋の利用料金を改定しました。

各部屋の利用料金は次のとおりです。

[1時間あたりの利用料金]

室名	一般料金	商業料金
会議室 A	420円	630円
会議室 B	420円	630円
会議室 C	420円	630円
ギャラリー A	2,540円	3,810円
ギャラリー B	2,540円	3,810円
研修室 A	1,210円	1,815円
研修室 B	1,210円	1,815円
研修室 C	1,210円	1,815円
マルチメディアスタジオ	2,920円	4,380円
マルチメディア調整室	530円	795円
マルチメディア実習室	2,300円	3,450円

※ギャラリーを展示目的で利用する場合は、下表の一日利用料金になります。

[展示を目的とした一日利用料金]

室名	一般料金	商業料金
ギャラリー A	15,830円	23,745円
ギャラリー B	15,830円	23,745円

一般利用については、21時以降の夜間割引料金や利用当日予約割引料金もごさいます。詳しくは、合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）までお問合せください。

「プラザ主催事業のご案内」に 関する申込・お問合せは・・・

広島市まちづくり市民交流プラザ

〒730-0036 広島市中区袋町6番36号
（合人社ウェンディひと・まちプラザ）
☎082-545-3911 ☎082-545-3838
URL http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/



マルチメディア学習事業

まちづくり市民交流プラザでは、マルチメディア学習事業として、大きく2つにわけて実施しています。

パソコン講座 (パソコン学習支援)

「パソコン講座」は、ICT学習支援3団体の協力のもと、年間10～15講座(今年度は計14講座)を開講しています。パソコン初心者向けのWordやExcelの基礎講座からビジネスマンにも好評の関数やマクロを扱う講座など、市民の幅広いニーズに応える充実した内容となっています。各団体で独自のテキストを作成するなど工夫をこらし、講座の開講前には事前研修を行っており、受講者に満足いただけるよう日々研鑽を積んでいます。来年度には、新たに小学校で必修となる「プログラミング」に注目し、大人対



▲「パソコン体験会」の様子

象だけではなく、小学生親子向けの講座を計画中です。

※計画段階であり、必ずしも開講するわけではありません。

詳細については、来年度の広報をご確認ください。

パソコンサロン (ICT個人学習支援)

「パソコンサロン」は、偶数月の毎週日曜午後1時半～4時半に開催しています。パソコン操作に自信のない方でも気軽にお越しいただけ

るよう、ICTボランティアが常駐しており、お困りごとには親切丁寧にお答えしています。また定例のサロン以外にも、年2回ほど「パソコン体験会」を実施しており、9月7日・14日に開催の高齢者作品展(プラザ協賛事業)の際には、延80人のご来場をいただきました。

年度末には、ICTボランティア養成講座を計画しており、これから何かはじめたいという方へ市民活動参加のきっかけづくりにも取り組みます。令和2年2月に予定しておりますので、プラザHPやa-ネット等の広報をご確認ください。一緒にサポートくださる仲間をお待ちしています!

余暇活用相談会「楽し人のためのあそびcafe」150回達成記念の会を開催

当プラザにて毎月開催している余暇活用相談会は、平成21年のスタートから10年、今年6月に第150回目を迎えました。これを記念して、10月19日に「余暇活用相談会「楽し人のためのあそびcafe」150回達成記念 一第三土曜日の出会い」を開催しました。

会の冒頭では、余暇活用相談会が形態やタイトルを変えながら、現在の語り合うスタイルのあそびcafeとして実施されるに至った流れを振り返りました。次に、参加者それぞれが相談会に足を運んだきっかけや、これまで参加した感想を語りました。継続して参加されている方からは「最初に来た頃より成長が実感できている」「会への参加が家庭での話題になっている」などの嬉しい報告があり、参加者全員で喜びあいました。150回の節目に、これまでの成果を確認しあい、会の今後について語り合う貴重な機会となりました。



▲「150回達成記念 あそびcafe」の様子

ご紹介した「パソコン講座」「パソコンサロン」及び「あそびcafe」の今後の予定については、13～14ページをご覧ください。

募集しています!

「らしく『情報の森』」に載せてほしい!という、イベントなどの記事を募集しています。次号は、「令和2年3月下旬発行予定」です。令和2年4月以降の情報をお待ちしています。下記、発行者までお送りください。[令和2年1月末日必着]

合人社ウェンディひと・まちプラザ (広島市まちづくり市民交流プラザ)

●開館時間
午前9時30分～午後10時

●休館日
毎月第3月曜日、12月29日～1月3日

●交通アクセス
市内電車:「袋町」電停から徒歩約3分
バス:「袋町」バス停(広島電鉄・広島バス)から徒歩約3分
アストラムライン:「本通駅」から徒歩約6分

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。ただし、車いす使用者等にご利用いただく駐車場は3台分用意しています。

※自転車・バイクの方は、地下の公共駐輪場(有料)をご利用ください。

●ホームページ
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>

●ひろしま情報a-ネット
<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>

●E-mail
m-plaza@cf.city.hiroshima.jp

〒730-0036 広島市中区袋町6-36

TEL: 082 (545) 3911 (代表)

TEL: 082 (545) 3913 (施設予約受付専用)

FAX: 082 (545) 3838

